

ホタルの生態

「ほたる生態園」で見学したことを生かしてホタルの生態を紹介しよう

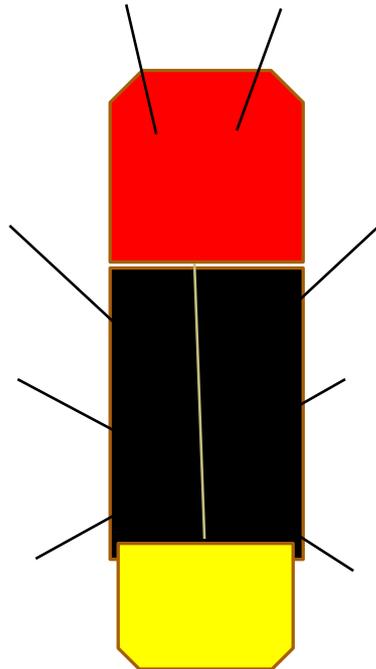
ホタルの体はどうなっている？

◎ホタルの体の部分の名前

頭、触角、前胸、眼、前脚、口器

中胸、中脚、後胸板、後脚、下羽と発光器

ホタルの見た目はこんな感じ↓



◎ホタルの一生

7月～翌年4月 幼虫(カワニナをエサとする)

4月中旬～5月下旬土の中でサナギになる(40～50日間何も食べない)

5月下旬～6月下旬 成虫に進化する!

6月中旬～7月コケに産卵 10日後、寿命をむかえる

◎ホタルが発光する理由

ルシフェリンという発光する物質と、発光をたすけるルシフェラーゼという酵素がある。

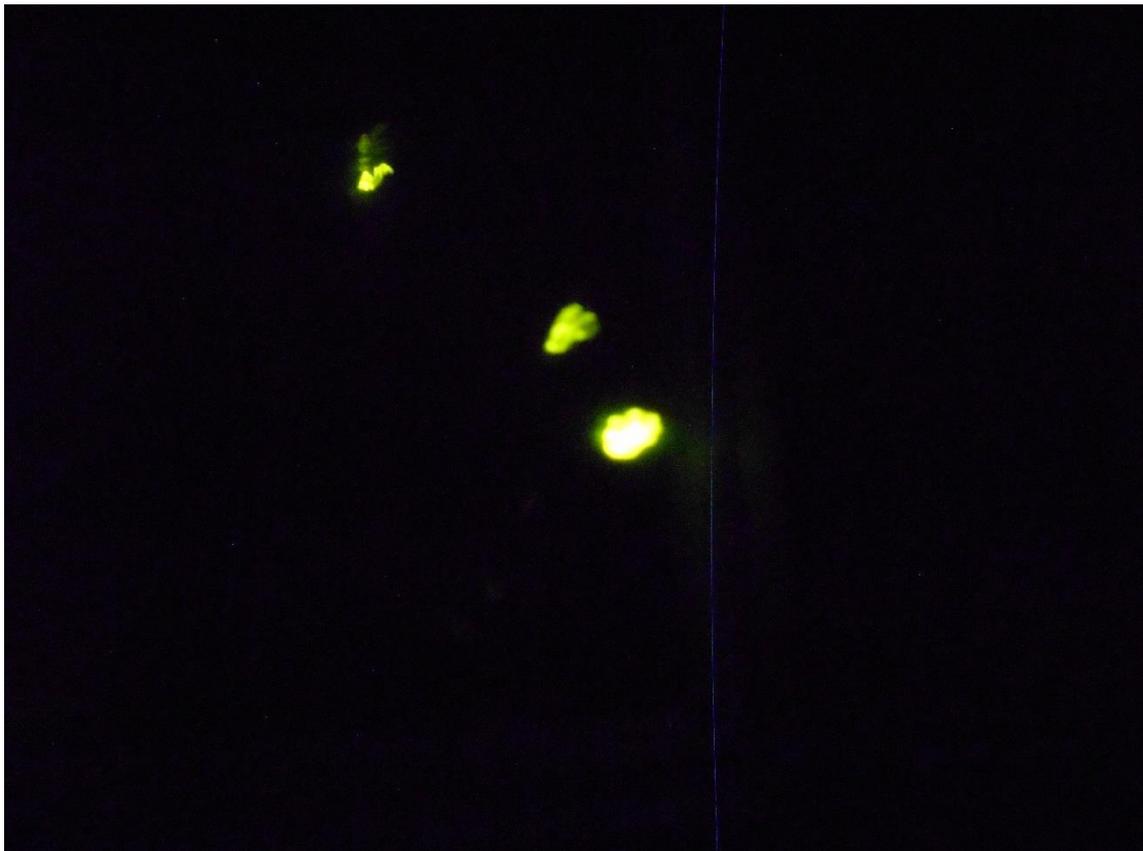
この2つの物質と酵素が反応して、

光をだせる!!

○ホタルの光は何色？

大体は、**緑色、黄緑色や黄色**ですが、

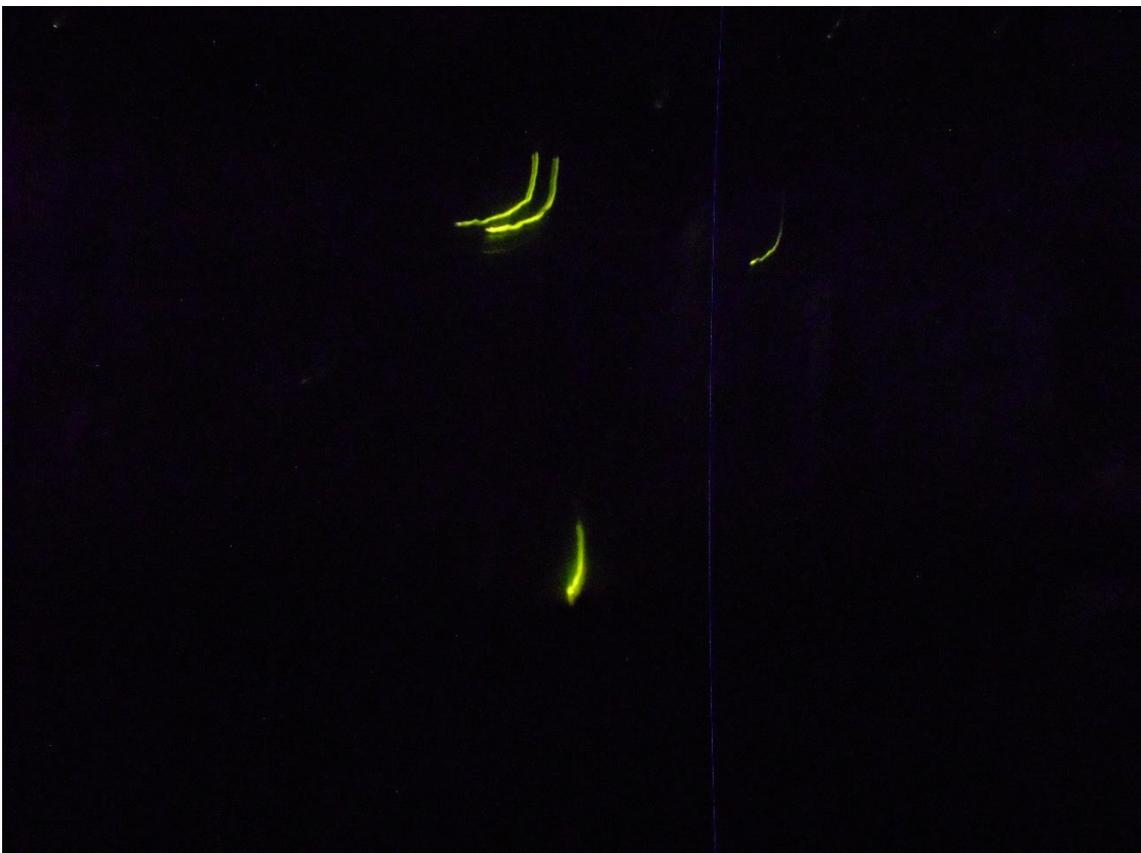
たまには、オレンジ色もあるらしい！



○ルシフェリンなぜ光る！？

ルシフェリンにルシフェラーゼという酵素が働くと、
酵素反応が起きて、**オキシルシフェリン**になります。

これが働き、発光器がひかいます。



◎発光器の仕組み



見てくれて

ありがとう!!

泉谷小学校 40 周年

おめでとう!

